

議案第4号

東京都板橋区立学校適正規模及び適正配置等について（諮問）
上記の議案を提出する。

令和4年2月25日

提出者 板橋区教育委員会教育長 中川 修一

東京都板橋区立学校適正規模及び適正配置等について（諮問）
下記の内容を諮問する。

諮問内容

- （1）東京都板橋区立学校適正規模及び適正配置の基本的考え方について
- （2）東京都板橋区立学校適正規模及び適正配置の具体的方策について
- （3）新たな学びを踏まえた持続可能な学校施設整備の基本的考え方について

（提案理由）

平成24年3月の審議会答申から10年が経過し、GIGAスクール構想の実現に伴う一人一台端末の導入、小学校における35人学級編制の実施、小中一貫教育の推進、一部地域における大規模集合住宅の建設や「まちづくり」の進行による一時的な児童・生徒数の増加をはじめ、区立学校を取り巻く状況は変化している。

そのため、審議会を開催し、子どもたちのための持続可能な教育環境の整備と学校教育の充実のために、板橋区立学校の適正規模及び適正配置のあり方や「いたばし魅力ある学校づくりプラン」後期計画の策定に向けて、区が今後取るべき方向性の基本的な考え方及び具体的方策について、様々な立場の方に十分な協議を重ねていただく必要があるため。

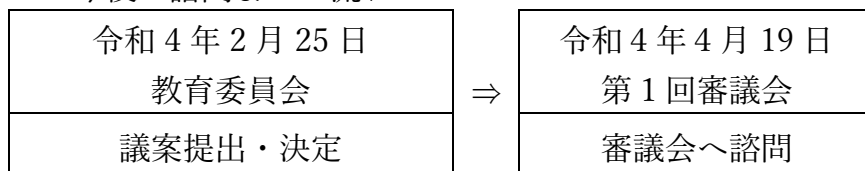
東京都板橋区立学校適正規模及び適正配置審議会への諮問について

令和4年1月13日の教育委員会において、「東京都板橋区立学校適正規模及び適正配置審議会（以下「審議会」という。）の開催について、報告いたしました。

審議会への諮問について、適正規模及び適正配置並びに教育環境に関する具体的な諮問事項として下記のとおり、まとめました。

記

1 今後の諮問までの流れ



2 諮問事項

分野	内容
適正規模	<ul style="list-style-type: none"> ・令和における教育上望ましい学校規模、学級規模の人数及び根拠について。 ・少子化社会を見据えた、学校の適正規模の考え方及び対応方法について
適正配置	<ul style="list-style-type: none"> ・少子化社会を見据えた、学校の適正配置の考え方及び対応方法について
適正規模化の方法	<ul style="list-style-type: none"> ・大規模校化、小規模校化の解消に向けた、対応の考え方、手段について
通学区域	<ul style="list-style-type: none"> ・通学区域設定の目的と優先順位、学びのエリアの小中学校の整合を取る手法について
小中一貫型学校	<ul style="list-style-type: none"> ・小中一貫教育推進の観点から、施設一体の小中一貫型学校の教育的効果について ・施設一体の小中一貫型学校として相応しい条件・考え方、配置のあり方について
地域協議	<ul style="list-style-type: none"> ・地域住民との協議の進め方について